

News Letter

第1号 2016年5月24日発行

6月4日開催！市民講座「みんなの美術館」

参加者大募集！

さあ、
6月4日に
横浜から
変えよう！

何が変わるの？ユニバーサルデザインからインクルーシブデザインへ
子ども、高齢者、障害者はもうマイノリティではない。新たな問題解決のとびら。

今回のキーワードは、「みんな」 ◆もう一つの差別解消の在り方！！

皆さんは「もの」に差別されていることを知っていますか？
もう一つの「差別解消の在り方」を聴きに来ませんか・・・。
時代は、アメリカ生まれのユニバーサルデザインから、
イギリス育ちのインクルーシブ（包括的）デザインへ。



★「みんなの美術館」①（ひろげよう ぼくのつばさ わたしのつばさ展 2016 関連事業）

日時：2016年6月4日（土）13:30～15:00

（開場は13:15 直接お越しください。）

会場：横浜市民ギャラリー4階 アトリエ

参加者：50名／誰でも参加できます。参加費：無料

講師：ジュリア・カセム氏（日本語です）

会場情報は、<http://ycag.yafjp.org/about/>

申し込みは、<http://www.aotori-y.jp/form/01tokubetu.html>

プログラム名は、みんなの美術館①「アートでつながる」

この講座は、建築・デザイン・モノづくりなどの身の回りから未来の生活まで、解決すべき課題をとりあげます。なぜ、差別や障害がなくなるのか？アートを介してコミュニケーションが作れる「美術館」という、誰もが知っている建物を例にとつて、子ども、高齢者、障害者を排除しないデザインを考えます。



ジュリア・カセム Julia Cassim

1984年から1999年まで、ジャパントイムズ紙のアートコラムニスト。
2000年から2014年まで、ロイヤル・カレッジ・オブ・アートの「Helen Hamlyn Centre for Design」にて影響力のある「ChallengeWorkshops」プログラムを実施。2010年には、「デザインウィーク」が実施する「デザインの世界に最も影響を与えた50人」に選ばれる。2014年より京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab. 特任教授。

http://kyoto-design-lab.tumblr.com/julia_cassim

平等と相互利益に基づく共同デザインプロセスを用いて、デザイナーと社会的弱者といわれる障害者や高齢者達との創造的なパートナーシップの開発が主な研究テーマ。彼らをデザインプロセスの中に巻き込む方法を見つけ、イノベーションや包括的思考（インクルーシブシンキング）を喚起し、社会的弱者だけでなく全ての人々にとってよりうまく機能するプロダクトやサービス、コミュニケーション、そして環境をデザインすることを目標としている。

こちらのキーワードは「つながる」

つながる



◆障害は、ずっと障害なの？

★「みんなの美術館」② (ひろげよう ほくのつばさ わたしのつばさ展 2016 関連事業)

日時:2016年6月4日(土)15:30~16:30

会場:横浜市民ギャラリー 4階アトリエ

参加者:50名/誰でも参加できます。参加費:無料

講師:佐藤直子氏(横浜市民ギャラリーあざみ野)

会場情報は、<http://ycag.yafjp.org/about/>

申し込みは、<http://www.aoitori-y.jp/form/01tokubetu.html>

プログラム名は、みんなの美術館②「アートでつながる」

<http://artazamino.jp/series/fellow-art/>



ギャラリーの名称「Fellow (意味:なかま) Art」は、誰もが障がいのあるなしで区別されることなく、同じ地平で認め合える豊かな関係性が築かれることを願って名づけたものです。(横浜市民ギャラリーあざみ野ホームページから)



友達、夫婦、家族で参加 大歓迎!

土曜日の午後
たとえば、こんなイメージいかがですか!

- 11:00 桜木町やみなとみらいでランチ
↓ (徒歩で移動)
- 13:00 伊勢山皇大神宮散策
↓ (横浜市民ギャラリーは目の前)
- 13:30 市民講座①・②(横浜市民ギャラリー4階)
↓ (この日は全館作品でいっぱい)
- 16:30 ギャラリーで作品鑑賞
↓ (徒歩5分)
- 17:30 野毛商店街でレトロな横浜散策と食事

次号も

お楽しみに!

お問い合わせ

<http://www.aoitori-y.jp>

社会福祉法人青い鳥

展覧会担当 045-321-1787

名画といわれる数々の作品。作者はいったいどんな人?岡本太郎や山下清、ゴーギャンやゴッホ……。素晴らしい絵は言葉がなくてもストレートに心に飛び込んできます。才能の凸凹は、時に天才と呼ばれる人を生んできました。普段、見ることのない障害者美術。今までの固定観念を覆す数々の作品。コミュニケーションの困難を克服する方法は、ここにもあります。障害だと思っているのは、アウトプットの方法が違っているだけかもしれません。あなたの子どもは、未来のデザイナー、歴史的な画家かもしれません。人とつながる、社会とつながる、経済とつながる……。講座です。横浜市民ギャラリーあざみ野の取り組み:フェローアートギャラリーを紹介します。

●この後の市民講座● 募集中!

みんなの美術館③「アートをつなげる」 - 誰でも来られるギャラリーをつくろう

日時 2016年8月6日(土)14:30~17:00

講師 霜田 恵(社会福祉法人青い鳥)

会場 伊勢山皇大神宮記念館2階「開明の間」

みんなの美術館④「アートをつくる」 - つくってみよう、みんなの美術館!

日時 2016年8月18日(木)14:00~16:00

講師 霜田 恵(社会福祉法人青い鳥)

会場 横浜市民ギャラリー 展示室

みんなの美術館⑤「つながる・つなげる」 - できたかな?みんなの美術館!!

日時 2016年10月15日(土)14:00~16:00

講師 霜田 恵(社会福祉法人青い鳥)

ナビゲーター 濱口瑛士

会場 横浜市民ギャラリー 4階アトリエ

参加費 ③④⑤ 無料/参加者20人 事前申し込み